

潜在意識にハグ編

潜在意識が本当の体の正体





肉体の部分を除いた本当の体に異常が起きると、肉体にもその影響が及びます。逆に肉体に異常が起きてても本当の体に異常が起きることがあります。

現代医学は肉体が治療対象ですが、未来医学では肉体を含めた本当の体全体が治療対象です。

このこの本当の体は物理的などどこにでもあるただの空間というわけではなく、そこには私たちの生命が生きづいています。そのため、それは生命場として呼ばれることがあります。生命場を形づくっているものは腹のなかにいる潜在意識です。潜在意識が生命場、本当の体を創造しています。

潜在意識がもつ記憶が再生されると、この三次元世界にある透明な立体スクリーンに投影が現れます。その潜在意識がもつ記憶はどこにあるのでしょうか。

お腹の下の方、体の中にいる潜在意識は「本当の体」をもついています。潜在意識のもつ記憶は私たちの身体を超えて外側に広がっています。私たちの本当の体の中は、まだ再生されない記憶でいっぱいです。「ありがとう、ごめんなさい、許してください、愛しています」を自分の中にいる潜在意識にいうと共に、肉体を超えてある「本当の体」にも言ってみてください。「本当の体」の主もは潜在意識であるのですから。

ループは「本当の体」の中にある古くて嫌な記憶を一気に消してくれる方法です。

潜在意識に「ありがとう、ごめんなさい、許してください、愛しています」と言うと、「本当の体(生命場)」は大きくなります。また、肉体を含めた生命場全体の穢れ、汚れが清浄になります。

ホ・オポノポノでは、体を司っているのは潜在意識だと言われていています。潜在意識のもつ記憶(情報みたいなもの)が再生されたものが、目に見える体です。潜在意識のもつ記憶が再生されてそこに「本当の体」の投影として自分の周りにある人、モノが生まれます。

ありがとう
ごめんなさい
許してください
愛しています





空間に意識を向けることは「本当の自分」に意識を向けることになります。ループは空間に対する気づきを高めてくれる方法です。そのため、あらゆることが大いなる自分の中で起こっているということがわかってくると、ものの見方や人への接し方が少し変わってくるかもしれません。ループを続けていくと肉体を声て外にまで広がる「本当の体」という声明を帯びた空間に気づきやすくなります。ループを続けることは、小さな自分(肉体)にフォーカスして生きていた私たちの意識を、大いなる自分(無限の空間としての自分)に向けさせてくれます。

もしループをしながら言霊を唱えたらどうでしょう。ループをしているときは、本当の体＝スペースにフォーカスしているときです。このとき「本当の体」はどうなっているのでしょうか。本当の体は古い記憶を手放し、新しい記憶を再生従っているのではないのでしょうか。ループをしながら言霊を発するとき、必ずと言霊の力は強く大きくなり作用します。

立体カバラを持つまたはWDカバラやミスマルノタマを持ちながらループをすると、ただループをするよりもはるかに高度なループができる場合が多いようです。このようにして言霊を発すると、その効果は早く確実に出やすくなります。

人はテリトリーを感知する

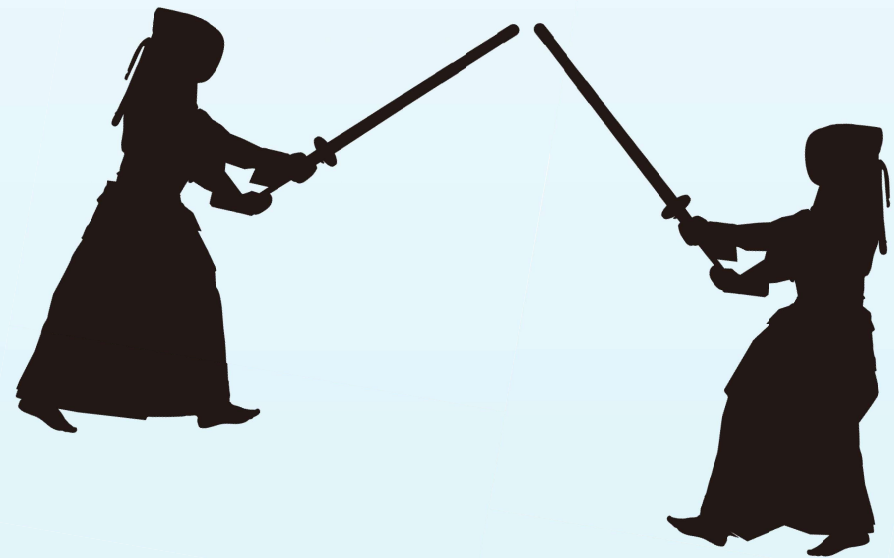
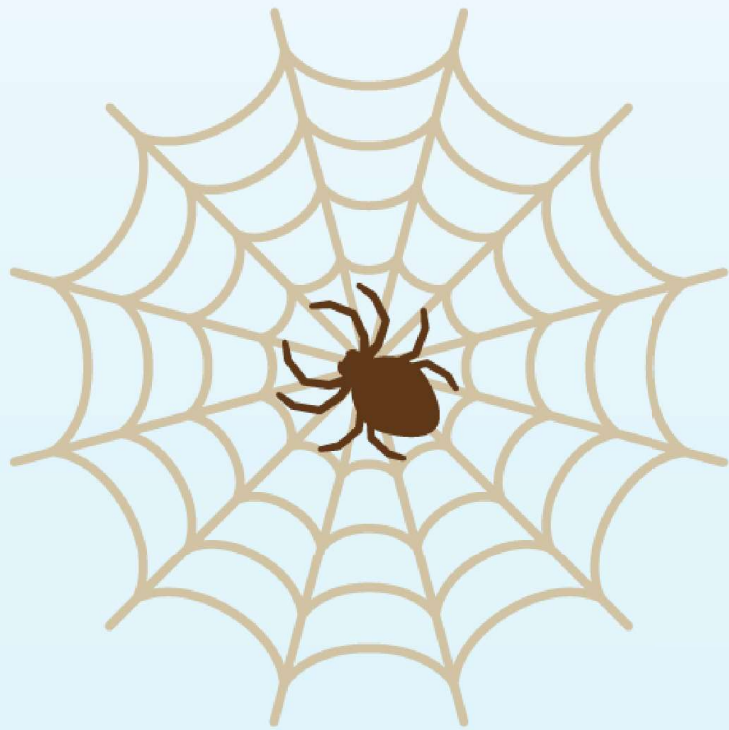
テリトリー...国でいえば領土、了解、領空です。実は人もテリトリーを持っていて、そこに入ったものを感知します。

それを可能にしているのが「本当の体～本当の自分」です。

テリトリーについての実験

「本当の体＝スペース」にひずみ、歪みなどの異常があつて、その人の体調がよくなかったり、人生がうまくいかなくなる場合があります。このようなときには言霊が威力を発揮します。言霊によって「本当の体＝スペース」のひずみ、歪み、雑音(ノイズ)などの異常がキャンセルされます。すると体調は元に戻り、人生が好転しはじめます。これまでカタカムナウタヒ(言霊)を詠って、このような変化を体験した人は多いようです。

クモを例にとると、クモの巣とクモは一体です。
剣道には間合いと言うものがあります。これ以上、
自分の領域に入ってきたら竹刀を打ち込みます。

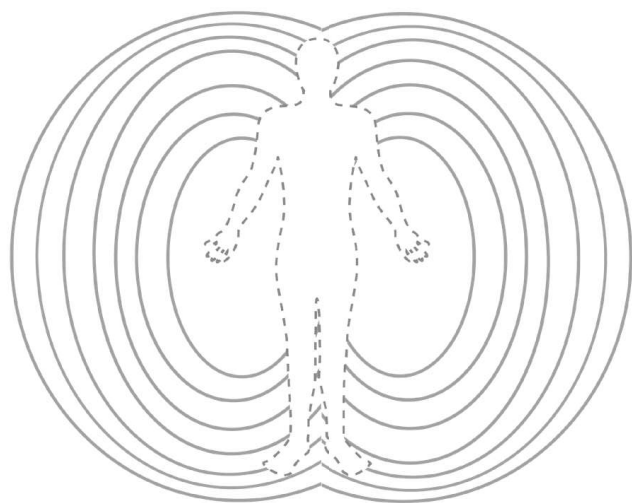


言霊を声に出して唱えるときと、声に出さないで心の中で唱える場合があります。

声に出して唱えるとき、それは自分の目の前の空間を対象としています。本当の「自分の体」に言霊を置いていくのです。それは「本当の体」全体に広がっていきます。心の中で唱えるときは心の内側、奥深くへと言霊は入っていきます。つまり自分の潜在意識や無限の大きさ、広さ、深さをもつ無意識領域に広がっていきます。

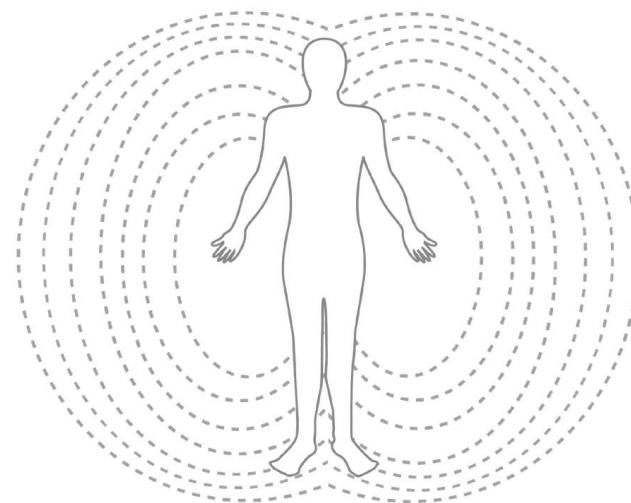
【心で唱えるとき】

無意識領域に広がる



【声に出して唱えるとき】

「本当の体」全体に広がる



言霊を声に出して、言葉を発して身体や「本来の身体」の修正を行います。

御神名の中には最高の言霊となるものがあるため、御神名を唱えること、祈り奉ること、言霊による修正が行われます。

御神前にてお祀りする際に、お供え物を一つ一つ正しい位置に置いていくのと同じような意味合い、思いをもって、目の前の自分の手の届く範囲に言葉を置いていくのです。

「本当の体」に言葉を置きながらも、その一音一音の波動を心や身体で感得するようにします。一音一音が自分にも降りかかってきて細胞に浸透するような...

本当の体にアプローチする方法

本当の体にアプローチして潜在意識の古くて嫌な記憶を消す方法について伝えさせていただきました。他にもすごい方法があります。

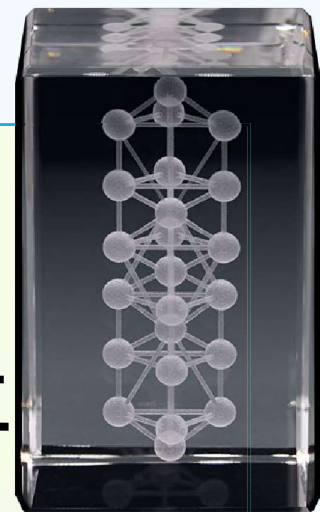
WDカバラは「本当の体」の中で起きているエネルギー、電気、磁気の流れをつくっているエンジンです。本当の体といっても肉体のような塊のようなものがあるのではなく、本当の体は電気や磁気、エネルギーの流れでできています。流れがなくなると、本当の体もなくなります。流れは無常とも表現されます。人間というシステムの根幹、流れをつくるエンジンをもつということは、人間というシステムを維持するために極めて重要です。

【コラム】

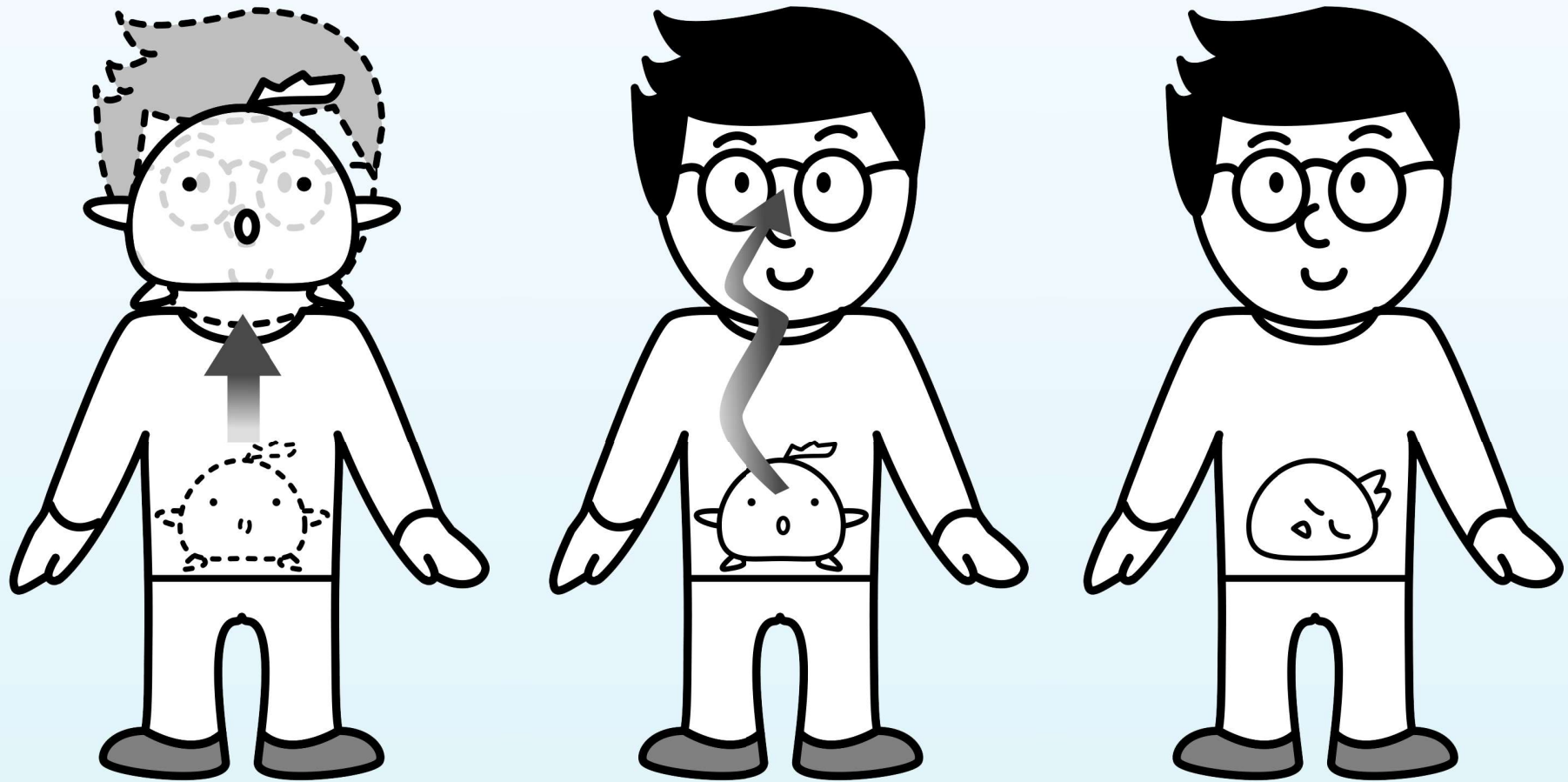
全ての人に神々が寄り添っているのですが、私たちの目が曇っているためにそのことに気づくことができません。

立体カバラを持つだけでも、この人間のシステムは円滑に働きます。修行によって人間のシステムにアプローチするのも大切ですが、こういったものを使うと、確実に誰でも簡単に努力をせずに到達できます。

これらは神性（仏性ともいう）から人類へのギフトです。



人の身体を透視する



透視するときに潜在意識
の目を借りると
より正確に透視できる。